

A-PARTNERS

足立区NPO情報紙
つくる。つながる。ひろがる。

No.32
2020年12月15日発行

編集・発行 2020年12月15日 足立区NPO活動支援センター
〒123-0851 足立区梅田7-13-1(梅田図書館1F) TEL: 03-3840-2331 FAX: 03-3840-2333 E-mail: information@adachi-npo-center.com 担当所長: 足立区民参画推進課 区民参画支援係 TEL: 03-3880-5020



つくる
つな
がる

つ
く
る
つ
な
が
る
ひ
ろ
が
る

特集 アクティブシニアの最前線 あだちシニア大学

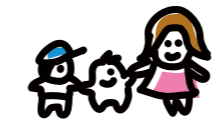
聞きたいあなただけのストーリー
綾瀬サロンほっとミックス

センターピックアップ
足立ひきこもり家族会

頼って!おいでよ!子育ておまかせ処
スマイルツインズ
NPO法人LILA子どもの学びを支援する会 リエゾン・アダチ

コラム:コーディネーターのつぶやき
地域でつくる第3の居場所「サードプレイス」

子どもの居場所 子育て支援 安心して暮らせる環境や仕組みづくり



頼って!おいでよ!子育ておまかせ処



スマイルツインズ

主な活動場所: 足立区全域・葛飾区内交流館
お問い合わせ: makiko0417.5@gmail.com

*悩みを持つ多胎児ママを0.に!大変な多胎児育児を、みんなで支えていきましょう!

活動内容

月2回(日曜日・平日)に双子・三つ子ちゃん達・パパとママが集まってイベントを開催中。月1~2回Zoomを使ってのオンライン双子会も開催中。プレママ講習会も今後開催予定。

メッセージ

和気あいあいとした楽しい団体です!日々の多胎児育児は、悩みが尽きませんね...。そんな悩みも多胎児ママ達に相談して解決しちゃいましょう!一緒に活動してくれる方、募集中です!



NPO法人LILA子どもの学びを支援する会 リエゾン・アダチ

主な活動場所: 足立区全域
お問い合わせ: npo.lila.liaisonadachi@gmail.com

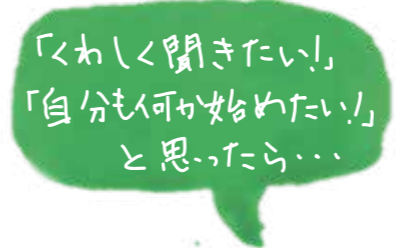
地域の中で、可能性を育む学びの機会をすべての子どもたちに!

活動内容

無料学習支援・英語イベント・フードパントリー・スポーツレッスン・キャンプなど幅広い学びと体験の支援を通じて、子どもたちが自己肯定感を高め幸せな人生を歩めるようにと願い、活動しています。

メッセージ

リエゾン友の会は独自イベントや助成金事業、会員限定イベント等に優先申込が可能です!ご興味・ご関心がある方はご連絡下さい!



地域にどんな活動があるのかな?
私にも何かできるかな?
もっといろいろ知りたい!!
と思った方は、**足立区NPO活動支援センター**にアクセスしましょう。

あだち協働パートナーサイト

Twitter Facebook

足立区梅田7-13-1
(梅田図書館1F)
TEL 03-3840-2331
information@adachi-npo-center.com

コーディネーターのつぶやき

地域でつくる第3の居場所「サードプレイス」

皆さんは「居場所」と呼べる場がいくつありますか?それは家であったり、ある人によっては学校の友達のコミュニティであったりするかもしれません。今回はそんな「居場所」の中でも注目されている、地域の中でつくる第3の居場所「サードプレイス」について書いていきたいと思います。

コロナ禍、改めて地域への関心が高まっているという声をよく耳にします。学校のオンライン授業や会社のテレワーク続きで外出する機会も減り、家の中だけで辟易しているという声も聞かれます。人は日常の延長線上にあるコミュニティだけでは、どうしても満足感を得づらく、また限られたつながりの中だけでは考え方も固定化してしまい、心身ともにしんどさを感じてしまいがちです。今まで当たり前のように外出先で出会ってきた、何気ない街の景色や、コーヒー店の店員さんとの会話、バイト先で会うお客さんの姿など、日常の延長線ではない“非日常”に少しでも触れていたからこそ、私たちはそれなりの満足度をもって生きていたのではないのでしょうか?「サードプレイス」は、そんな皆さんの新しい“非日常”に触れられる機会になるかもしれません。

この地域にも今回ご紹介したようにオンライン活用を含めた、様々な分野の居場所があります。是非この機会に自分自身の非日常を彩るための居場所を探してみたいかがでしょうか?

止まっているように見えて動いている
“今”だからこそ気づけることもある



あだちシニア大学
かね もと まこと
会長 **金本 誠** (右)

やま さき ひで お
総務 **山崎 秀夫** (左)

あだちシニア大学

- 活動内容 ①スポーツ吹き矢 月2回
- ②ファミリーテニス 月1回
- ③散策 年4回
- ④座学 年1回

活動場所 竹の塚保健センター
連絡先 puratokun@yahoo.co.jp
URL https://genki365.net/gnka08/mypage/index.php?gid=G0000136

新規登録団体紹介

聞きたい、あなただけのストーリー

足立区社会福祉協議会
ささえあいリポーターと
の協同取材!

綾瀬サロンほっとミックス

代表 大竹恵美子

顔の見える地域づくり

Q ふれあいサロンを始めた動機は

いろいろなボランティアをやっ
てきて「人が好き」と感じていま
した。その為、このサロンの対象者も特に
世代を問わず、顔が見えるつながり
を大切に、場づくりを始めました。
助け合い、支え合い、知恵を出し合
えるサロンにしたいです。

Q サロンの活動内容とコンセプトは

サロンでは自己紹介から始め、
テーマに沿ってヨガ呼吸法・川柳・
フルート演奏・ノコギリ演奏・フラ
ダンス・体操・綾瀬の歴史・心理学・

Q これからの課題は

男性の参加を増やしたいと思っ
ています。普段、パートナーとの出席
をお勧めしていますが、他の方法も



活動 毎月第3木曜日
午前10:00~12:00
会場 レックスハイツ綾瀬ステ
ーションタワー1F 集会室
お試しでオンラインの参加も受け入
れていますので、お気軽にお問
い合ってください。
代表 大竹恵美子 090-9958-7481

取材・撮影・神戸明(足立区社会福祉
協議会 ささえあいリポーター)

考えています。また足が不自由にな
って参加できなくなった方にはオ
ンラインで対応するなど意義がある
と思うので、リアルもリモートも大
事にしたいです。そのためにもパソ
ンやスマホでなく、テレビなど身
近な装置で実現できるようにすると
良いなと思っています。

「介護予防」を目的に会を発足

「あだちシニア大学」は平成十九年に「シニア大学同窓
会」として発足した団体です。金本さんは、足立区生涯
学習振興公社主催で行われていた「あだちシニア元気大
学」の第一期生。講座が終了すると「受講生の方々の
繋がりが途絶えてしまうのがとても寂しい」というのが
始めたきっかけだったといいます。「介護予防」を理念に
掲げて発足し、区民や近隣の方々にも開かれた団体にす
るため、平成二十二年に会の名前から「同窓会」を外し、
現在の名称に変更しました。

会の目的を「介護予防」としたゆえんは、「自分でいく
ら病気や健康の勉強をしようと思ったり運動しようとし
ても一人ではなかなかできないものですから」と、金本
さん。仕事を引退した後に社会に出ずに家に引きこもる
方も多いため、元気なうちから介護予防を始めることが
大事だといいます。

グループの活動は、年間スケジュールを立て
ることから

会では規約に賛同する方々に広く門戸を開いており、
まず年間でスケジュールを立て、インターネットにアク
セスしなくてもスケジュールがわかるようにプリントし
たものを配っています。イベントを覚えてもらえるうえ
に「その日は空けておこう」「今度の〇曜日は孫の世話
できない」など、会員やその家族の方のスケジュールが
立てやすくなるからです。

活動は月二回行われるスポーツ吹き矢のほかに、フ
ァミリーテニス、年に四回開催されている花見や紅葉散策
などの季節のイベント、さらに年に一度行われている保
健師さんなどによる座学や体組成測定です。季節のイベ
ントや食事会などは特に楽しみにしてくれており、会員
の方々が目的地へのアクセスからお店に至るまで自主的
に情報を集めてくれるそうです。そのような人との関わり
合いが自主性を高めているのではないかと思います。

活動休止で「今まで気づかなかったことに気
づけた」

今年には新型コロナウイルス感染症の影響により約十三
年間の活動で初めて、八月から全面活動休止を余儀なく
されました。「止まっているように見える」状態の今、会
員の方からの報告で気づかされたのは「家族の絆」だとい
います。今まで感じていた以上に子どもや孫たちが心配
してくれていて、一人じゃないと強く感じたそうです。

最近では会員同士の少人数での自主的な活動は始まっ
てきていますが、会の方も来年からの活動に向けて動き
始めています。活動は大変そうに見えるかもしれませんが
が、決してそんなことはなく、「誰でも簡単に楽しんでで
きる」と、金本さん。行動してみることの大切さや、ど
んな状況下でも気づきがあるのだというお話が、とても
心に残りました。

取材・三井むつみ(足立区NPO活動支援センター区民ライター)

注目の活動

センター・ピクニックマップ

ひきこもりを抱える親や家族が
前向きに気分転換ができる

足立ひきこもり家族会

子どものひきこもり問題に悩む家
族が、自主的に集まって互いに悩み
を共有し、その回復に向けて共に支
え合おうと活動を始めて三年以上と
なる「足立ひきこもり家族会」。

コロナ禍でも感染防止対策をしな
がら、家族同士の懇談会やひきこも
り専門のカウンセラーとの学習会、
また元当事者からひきこもり体験を
学ぶ会などを開催しています。小規
模だからこそできる親同士の「顔の
見える」つながり。こうした支え合
いの活動が、多くの方々に届くこと
を願うばかりです。



活動 毎月第2土曜日
午後1:30~4:30
会場 足立区くらしとごとの
相談センター
懇談会形式ですので、お気
軽にお問い合せください。
代表 氏家(ウジイエ)好子
nadachi27yoshi@outlook.jp